



世界へのプレゼントになろう

Chitose Rotary Club

千歳ロータリークラブ会報

2016年6月9日

第44号 (通算2295号)

沼田会長方針
「利己と利他の調和のもと、共に楽しく歩む」

会長 沼田 常好 副会長 大西 信也 幹事 藤川 俊一
会長エレクト 大西 信也 会計 今野 良紀
第2510地区ガバナー 嵯峨 義輝 第7グループ・ガバナー補佐 坂井 治

ロータリー創立日 1905年2月23日
千歳RC創立日 1967年4月26日

～6月はロータリー親睦活動月間～

本日の例会 (6月9日 第50回) 通常例会

担当: 三 役

第49回(通算2429回) 早朝移動例会報告

日時: 2016年6月2日(木) 7:00~8:00
場所: 千歳市蘭越372林班 分収造林「ロータリーの森林(もり)」
プログラム: 早朝移動例会
担当: 環境保全委員会
進行: SAA・プログラム委員会 伊藤 一三 委員長
※ロータリーソング、四つのテスト、友情の握手タイムは移動例会の為省略しました。

会長挨拶 (沼田 常好 会長)



よろしくお祈いします。

朝早くからご出席ありがとうございます。この分収造林事業は平成4年から始まり、今年で24年目になります。次年度の大西年度で25周年となります。この分収造林は千歳RCの財産として継承していく義務があります。ロータリーの事業を育て、次の世代に繋げていく、それが私たちの責任ではないかと思っております。本日の例会

幹事報告 (藤川 俊一 幹事)



昨日の雨で心配しましたが、皆さんの日頃の善行のお蔭で本日は晴れました。稲川環境保全委員長には朝早くからご足労賜り、ありがとうございます。本日はよろしくお祈いします。

今野 良紀 会員よりお礼の挨拶



先日は皆様のご厚意の下で無事に結婚披露宴を終える事が出来ました。ありがとうございます。親睦活動委員会の皆さま、特に小畑 彰 先生の素晴らしい歌唱力に癒されました(笑)。皆さん、ありがとうございます。

例会の様子

「ロータリーの森林」での作業の前に、千歳分収造林組合の丹治 秀一 組合長よりひと言いただきました。

◇パスト会長 丹治 秀一 組合長より



この分収造林ですが、最初は皆さんにご苦労をお掛けすると思っておりましたが、24年経って皆さんが世話したこの木の成長を見て、千歳RCがこの事業を行って本当に良かったと思っております。この場所は国際ロータリー分収造林地として千歳RCの財産になっております。この事を80周年の伐木まで語り継いでいただきたいと思います。

この分収造林の地が見事な環境になっていますのも、川端パスト会長、平間会員が毎年心を込めて整備しているお蔭である事を皆さんにお伝えいたします。80周年の伐木に向かって、この木に負けないように千歳RCも成長していただければと思います。

続いて、環境保全委員会の稲川 和伸 委員長よりご挨拶、平間 和弘 副委員長より作業説明がありました。

◇環境保全委員会より作業説明

環境保全委員会 稲川 和伸 委員長



本日の作業につきましては後ほど平間副委員長からお話しさせていただきます。先ほど森の中を見してきました。昨年の秋にエゾ鹿がクマに襲われた残骸がありましたが、それが骨になっておりました。ここはやはり熊の生息地であり、その自然の中でこの場所をお借りしているのだと感じております。改めてこの大自然と、この分収造林を造成していただいた丹治組合長をはじめ平間副委員長、また諸先輩方に感謝いたします。

熊の対処法につきましては、本日、熊の撃退スプレーを高橋 憲司会員が持っていますのでご安心ください。熊が出た時は大きな声で呼んでくだされば高橋会員が撃退に向かいます(笑)。足元が悪いので注意して作業をお願いいたします。



※緊張感のある表情で熊除けスプレーを手にする高橋 憲司 会員です。



本日の作業ですが基本的には見学のみといたします。分収造林全体を知っていただくために、左右に分かれて進んでいただき、森林を見ていただいて、中央から戻って来てください。帰りにはお弁当をお渡しいたします。

その後、集合写真を撮影し、(この報告ページの最後に掲載します。)会員それぞれの目で「ロータリーの森林」の成長を見ていただきました。その様子を紹介いたします。



※今年は平間副委員長の先導の下、左側通路のルートを進みました。足元にはとにかく沢山のシカの糞が落ちていました・・・



※熊除けスプレーを持った高橋会員も左ルートです。安心ですね。(笑)



※川端 清 パスト会長が草刈りをしています。声を掛けると満面の笑みでポーズを取って下さいました。(笑)

その後、参加メンバーは一通り森林の中を視察し終え、社会奉仕委員会、環境保全委員会よりお弁当を受け取って、順次、解散しました。熊も現れず、ホッとしました。



※最後に森林に入る前に撮影した全体集合写真です。(大澤 雅松 会員提供) 環境保全委員会の皆さん、準備等お疲れ様でした。委員会構成は変わりますが、また10月にここで開催される例会を楽しみにしています。

～詳しくはホームページをご覧ください～

千歳RAC第23回定例会参加報告

4月26日(火) 19時00分より、ANAクラウンプラザホテル千歳にて、千歳RAC第23回定例会が開催されました。

今回の定例会は、「坂井ガバナー補佐訪問例会」と題して地区第7グループガバナー補佐の坂井 治 様(千歳セントラルRC)をお迎えし、2部構成で行われました。第1部では、本日ゲストのR1第2510地区ローターアクト委員会副委員長の川本 康裕 様(室蘭北RC)より嵯峨 義輝 ガバナー(岩見沢RC)から託されたガバナーメッセージが伝達され、第2部では本日の講師の高木 昌人 様(千歳セントラルRC)より「目指せ8020!」と題して職業でもあります歯の健康に関する卓話をいただきました。

嵯峨ガバナーメッセージ伝達 地区ローターアクト委員会 副委員長 川本 康裕 様(室蘭北RC)



※坂井ガバナー補佐よりご挨拶をいただいた後、川本副委員長より、嵯峨ガバナーの力強い激励のメッセージがアクトメンバーへ伝達されました。

千歳RACメンバーより感想発表(抜粋掲載です。)

村山 はるか 幹事



事業を行うこと、社会奉仕、社会貢献をすること、更に会社を経営している方々とこんなに楽しくお話しできることはローターアクトに入らないとできないことなのだと思います。このような経験を生かし、先の将来に役に立てられたらと思います。

ガバナーメッセージ「私たちの人生の価値はどれほど得たのかではなく、どれほど与えたのかによって判断される。」とありました。今年度のテーマである「世界へのプレゼントになろう」のように、今はまだまだ未熟ですが、これから先いろいろな人にプレゼントできるような人間になりたいです。

廣岡 啓子 会員



この1年間で普段生活していても会えないような人に会えた。というのが大きなことだと感じます。興味が無くても行ってみたら楽しい事も多くありました。自分の人生にとっても一つ二つ必ずプラスになる事があります。是非CHANCEをCHANGEに変えていただきたいと思います。残り数か月ありますので、引き続きよろしくお願い致します。

～詳しくはホームページをご覧ください～

第21回理事会開催報告

平成28年5月26日(木) 13時30分よりANAクラウンプラザホテル千歳例会場において、第21回理事会が開催され理事10名が出席しました。尚 第20回理事会は、FAX理事会としました。

今回の審議事項は6月プログラムについてです。

6月2日	早朝例会(分収造林)	担当: 環境保全委員会
6月9日	通常例会(年次報告)	担当: 三役
6月16日	夜間通常例会(ANAホテル)	担当: R情報・定款細則委員会
6月23日	通常例会(年次報告)	担当: 三役 《理事会》
6月30日	さよなら例会(ANAホテル) <RAC合同>	担当: 親睦活動委員会/SAA・プログラム委員会/出席・資料管理委員会

出席率

今回: 54.2% (6月 2日=32/59 実数)

2 確定: 84.7% (5月21日=50/59、うちMu0名)